

「その後写真展」松戸二十世紀

いきいき日誌(平成 30 年 2 月号)にて紹介しました写真展を覚えていますか？忘れた方は是非 2 月号をもう一度読み返してください。H 様の写真展を始めてはや半年が経ち、ご利用者様たちの間でも物療室には「写真展がみられる」と話題になっています。H 様は毎月必ず写真を取りに行き、最近は一眼カメラ・携帯カメラを駆使し四季に合わせ新しい写真を撮り、撮り貯めていた作品と併せ、その月に見せたい風景を作っていきます。物療室に入り写真展を見たご利用者様は「6 月の季節になったんだ」「もう夏が来る」など見た写真(作品)から季節を感じる様です。また写真を見ながら普段は語る事のない思い出話を自ら語られています。その様子を見かけますと素敵な空間になってきたなど、H 様の写真展コンセプト「写真を通して四季を感じて頂く」の思いが届き始めたように感じます。(本澤)



「作品にかける思い」松戸新田

いきいきサポーターとしてご活躍の T 様。T 様の作る練習用の衣類や道具はいきいき舎内でも好評で、注文を熱望する声が後を立ちません。実はデイサービスご利用の際にも、空いた時間を利用してサポーターの活動(リハビリ用衣類・道具の製作)を行っておられます。「自宅でもやっているけれど、温めの時間は両手が空くじゃない？だから少しでもやろうと思って」と僅かな時間も無駄にはせず、手も抜きません。ミニチュアの国旗(7カ国ほど)を作った際には、大使館に電話をかけ確認するほど。妥協はしなかったそうです。その甲斐もあって、現地から帰国した人からは本物取り寄せたの？と本物と変わらない作品を作り上げたそうです。また、作成だけではなく使い方も熱血指導をして下さっています。ご自身で作ったからこそ、「こういう使い方をしてほしい、少しでも役立ててほしい」という思いが強く、挑戦された方が出来た際には一緒に喜びを共有されています。もし、作品を手にする機会がありましたら、隅々まで見てください。紐の端が簡単にほつれないようにと何十にも糸で留めている所、使う人が明るい気持ちで行えるよう色合いが計算されているところなど、さまざまな気遣いと愛情が詰まった作品になっております。サポーター活動をして下さっている皆さま、いつもありがとうございます。(坪)



“セラピスト”報告

整容動作(身だしなみ)

常盤平のリハビリ室では開発中の四種類の体操を毎日実施しています。今回は特に身だしなみ・整容体操という体操についてご紹介します。この体操は開発中ながら、日常生活における、洗顔や体を洗ったり拭いたりする動作、整髪などに必要な動きを練習します。例えば、水をすくって顔の近くに持っていくという動作だけでも肩を挙げる、肘を曲げる、指を伸ばし広げ両手をくっつける等たくさんの動きの要素が必要となります。これらの動作を体操の中で反復することで、麻痺や怪我をされていて手や肩や指の動かしづらさがある方も動作を習得して実践していただけるように日々取り組んでいます。左上下肢に麻痺がある T 様もこの体操にほぼ毎回参加され、だいぶ動きがスムーズになってきているとお話がありました。身だしなみを整えることは、普段何気なく行うことかもしれませんが、身体の清潔を保つことだけでなく、お出かけする際にご自身の身なりを意識するということや、更にはお洒落を楽しむことでいきいきとした生活を送ることに繋がります。ぜひ毎日の習慣にしていきましょう。(OT 前田)



「1 日の振り返り」さくら通り

さくら通りでは希望される利用者様にダイアリーという一日実施したことを振り返るための用紙をご用意しております。ダイアリーはこちらで管理するのではなく、利用者様に管理をしていただき、一日行った項目の内容・20 分の個別機能訓練に関しては 4 分間隔でどんなことを実施したのかを詳しく記載することができます。また、セラピストからのアドバイスやその日に行った運動が日常生活においてどのような場面で役立つのかもチェック・確認することができます。ダイアリーをご希望の方は書式の印刷・ファイル代として初回時だけ 100 円を徴収いたしますが、目標を達成するまでの過程を知ることができる大事なものになること間違いなしです。是非皆様も挑戦してみてください。(花井)

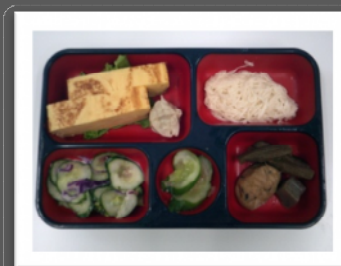


「1・2・1・2」北小金

小金では、歩行訓練の一貫として集団で行う約 6 分歩行を午前、午後と 2 回行っております。この訓練は主に運動量の確保のために行っています。以前は声をかけても「疲れるからやりたくない」「一人では張り合いがない」と聞かれる事が多く消極的でした。少しでも意欲向上に繋がればと 5 月～、YouTube にて 365 歩のマーチを流しながら行いました。「腕を振って足を上げてワンツーワンツー♪」など歌詞やリズムが皆様のやる気を上げるのにぴったりとはまり多い時には 6～7 人、車イスの方もその場で足踏みを行い参加されております。一周約 25m あり、早歩きの方は 5～6 週(100m 以上)歩かれている方もいます。大分習慣化され今では、「今日は疲れたからやらない」と言われても音楽を流すと自然に歩かれる方も…。「歩いて買い物に行きたい」等の“歩いて〇〇”と目標にしている方が多数いらっしゃいます。ただ、リハビリをがっちりと出来る体力がない方も多いです。少しでも意欲、体力向上に繋げ目標(夢)達成のお手伝い出来るよう様々な事を工夫し提供していきます。(清水)

自立支援ランチ MENU (11:00~12:30)

松戸二十世紀



中和倉



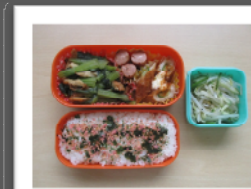
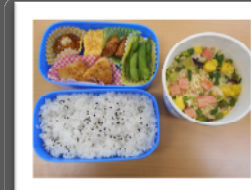
常盤平



北小金



牧の原・松戸新田・さくら通り職員ランチ



◆昼食(有)・常盤平 ・中和倉 ・北小金 ・松戸二十世紀
◇昼食(無)・牧の原 ・松戸新田 ・さくら通り※お食事と入浴サービスはございません。予めご了承下さい。

職員紹介

今月は“中和倉”の
“桑村美也子”を紹介いたします。

Q1 出身地は？

A：東京都台東区

Q2 趣味は？

A：カラオケ

Q3 最後の晚餐？

A：鶏ご飯

Q4 最近の喜怒哀楽は？

喜：家族が元気であること

怒：物覚えの悪い自分

哀：様々な別れ

楽：最近買ったライブDVDを観ている時



自立支援の取り組み

役割

牧の原では自立支援の取り組みに対して、最初は不満を言う方や戸惑う方もいますが「自分の為になる」事を理解されるとどんどん浸透していきます。数年前に牧の原図書館を開設しましたが気付けば利用者様からの寄付の本が沢山になりました。貸し出しの記入表もきちんと浸透し沢山の方が利用しています。個人の取り組みだけではなく、壊れた機器があれば用具場所を把握し修理に取り掛かってくれます。

観葉植物の管理・畑の管理・自宅に咲くお花を生けた状態でご持参して飾ってくれる方・個人で購入した脳トレ問題を持参し問題提供してくれる方・掲示板の月替わりに飾る作品を毎月忘れずに交換してくれる方達がいらしゃいます。それぞれが得意な事を役割とし自発的に取り組まれています「誰かの役に立ちたい」との思いから行動する事も自立支援の取り組みの一貫としてサポートしています。(辻浦)



ご案内②

自費訪問リハビリテーション

本年2月に開設した自費訪問リハビリ「Vital-バイタル-」開設し3ヶ月がたちました。下記のような方に多く契約頂いております。

(1) 介護保険施設入居者さま (2) 介護保険認定されリハビリが不足されている方 (3) 介護予防のため上記の方以外でも対応いたします。お気軽にお問い合わせください。

☎047-312-9054

株式会社いきいき舎

ホームページアドレス <http://www.ikiikisya.com/>

〒270-2253 千葉県松戸市日暮 1-1-1 八柱第2ビル6階C号室 TEL047-312-9050/FAX312-9053

- | | | | |
|-----------------------|---------------------------|-----------------------|---------------------------|
| ◆通所介護◆ | -生活総合リハビリテーション事業所- | -介護依存度の高い方への支援サービス- | -認知症支援サービス- |
| ◆デイホームいきいき舎常盤平 | | 松戸市常盤平 1-4-1 | ☎047-394-5110/FAX394-5111 |
| ◆デイホームいきいき舎中和倉 | | 松戸市中和倉 172-1 | ☎047-309-6532/FAX309-6533 |
| | -生活期療養支援事業所- | -中重度者リハビリ強化型- | |
| ◆リハビリデイホームいきいき舎北小金 | | 松戸市小金 341-3-1F | ☎047-712-0321/FAX712-0322 |
| ◆リハビリデイホームいきいき舎松戸二十世紀 | | 松戸市松戸二十世紀丸山町 76 | ☎047-382-5120/FAX382-5121 |
| | -セラピストによる短時間リハビリテーション事業所- | | |
| ◆リハビリテーションいきいき舎牧の原 | | 松戸市牧の原 2-5 1-21号棟 103 | ☎047-394-7710/FAX394-7711 |
| ◆リハビリテーションいきいき舎松戸新田 | | 松戸市松戸新田 392-1 | ☎047-308-7001/FAX308-7002 |
| | -脳血管・整形疾患特化型リハビリ施設- | | |
| ◆リハビリセンターいきいき舎さくら通り | | 松戸市常盤平陣屋前 6-6-101 | ☎047-710-0816/FAX710-0817 |
| | (デイホームいきいき舎常盤平サテライト事業所) | | |
| ◆自費訪問リハビリテーション◆ | | | |
| ◆Vital-バイタル- | | | ☎047-312-9052/FAX312-9054 |



生活総合リハビリテーション いきいき日誌



平成30年6月
129号

今月の笑顔

イケメンと紫陽花



ご案内

リハビリセンターいきいき舎さくら通り

「リハビリセンターいきいき舎さくら通り」OPEN！5月に松戸市常盤平陣屋前 6-6-101 に脳血管・整形疾患特化型リハビリ施設短時間デイサービスを開設致しました。よろしくお願いいたします。

(名称)「リハビリセンターいきいき舎さくら通り」
上記に関する問い合わせ：☎047-710-0816

「完全20分個別機能訓練を実施」

医学的根拠に基づいた効果的なリハビリを提供します。



「最後まで主体的に生きる」ことを支援いたします。

私たちは、次の理念・基本方針に基づき、デイサービスにおいて最善の介護サービスを実践できるよう努力して参ります。そして皆様に「価値創造型ワクワク感」を共感して頂きます。

I. 運営理念

- 1.ご利用者様の自主性を尊重します。
- 2.デイホームでの生活全てをリハビリとして位置づけます。
- 3.介護・医療依存度の高いご利用者様をはじめ個別ケアを前提とします。

II. 基本方針

- 1.過剰介護をせず、ご利用者様の自主性を尊重し、残存機能の維持・向上・回復のための諸施策を通じてQOLを高め「自立して頂くこと」を目標とします。
- 2.デイホームにおける日常生活全てを社会参加や機能訓練の場であるとの考えに基づき、PT・OT・STによる機能訓練のほか様々なリハビリの仕掛けやアクティビティのプログラムを工夫・提供します。
- 3.ご利用者様一人一人の身体状況に応じ個別的な処遇を行います。ご自身でできる事はできる限りご自身で行って頂きますが、介護・医療依存度の高い場合等は、ご利用者様の状況に応じた積極的支援を丁寧に行います。